

せやまどりルール一覧 (No.1~55)

場所・要素	No.	☑	テーマ	詳細	必須
基本の考え方	1	<input type="checkbox"/>	家を大きくすぎない!	家なんかにお金をかけるのが基本です。	★
	2	<input type="checkbox"/>	1階完結型を目指す!	年をとると2階に上がらなくなります。とにかく1階を充実させ、1階だけで1LDKを作ると理想的です。	★
	3	<input type="checkbox"/>	LDKと収納を最優先!	家に広さを感じるポイントは、LDKの広さと生活感のなさ(視界に入る物の少なさ)です。	★
	4	<input type="checkbox"/>	無駄なスペースを徹底的に削る!	半畳削るだけでも、10~15万円削減できることを忘れず、「意図のない無駄なスペース」をなくしていく意識が重要です。	★
LDK全体	5	<input type="checkbox"/>	リビングの解放感は最重要!	広さの確保は当然ながら、視線の先に窓を配置したり、天井を上げるなどの工夫も検討しましょう。	★
	6	<input type="checkbox"/>	ソファとテレビの距離は十分に!	最低でも3.5P、できれば4Pの距離を確保しましょう。 ※1P=91cm	★
	7	<input type="checkbox"/>	テレビの背後に大きな窓は避ける!	テレビが見にくくなるので、ソファからテレビを見て右面に大きな窓を配置するのが基本です。	
	8	<input type="checkbox"/>	和室はリビングの横に!	和室を配置する場合は、密閉として独立させずに、リビング一体で使しましょう。減多に来ない客の高ではなく、毎日暮らす家族の高の家にししましょう。	★
	9	<input type="checkbox"/>	玄関ホールからキッチンへの動線は避けよう!	キッチンの足元が見えない動線に。基本的には、リビングもしくはダイニングへの動線を推奨します。	★
	10	<input type="checkbox"/>	家族のコミュニケーションが増えるリビング階段!	玄関ホール階段は、リビングを通らずに2階に上がってしまいます。	★
	11	<input type="checkbox"/>	勉強スペースを確保しよう!	勉強習慣を身に付ける為、親の目が届く場所に勉強スペースを。親のパソコンスペース兼用やダイニングテーブルを利用する形で可能です。	
キッチン	12	<input type="checkbox"/>	キッチンから全体を見渡せる配置に!	ダイニングやリビングはもちろん、和室や勉強スペースにも目が届く配置にしましょう。	★
	13	<input type="checkbox"/>	コンロ前は壁を推奨!	油はねなどで汚れる場所なので、コンロ前は壁を配置する事を推奨します。	
	14	<input type="checkbox"/>	キッチンとカップボードの距離は1mが理想!	最低でも80cm確保しましょう。逆に、110cm以上になると、広すぎて使いづらくなります。	
	15	<input type="checkbox"/>	冷蔵庫はダイニングの近くに!	冷蔵庫は、家族も使いやすい配置が基本です。	
収納	16	<input type="checkbox"/>	玄関収納は多めに!	玄関は散らかりやすい場所なので、シューズクロークの配置を推奨。シューズクロークの幅は、1.5Pでも可。シューズボックスとの併用が理想です。	★
	17	<input type="checkbox"/>	洗面所の収納は必須!	洗面所は最低2.5畳を確保し、最低91cm幅の収納を確保しましょう。洗面所にWICを併設すると、さらに機能性が高まります。	★
	18	<input type="checkbox"/>	1階にWICを!	平日に使う衣類は、全て1階に収納できるようにする。朝起きて、2階に上がらずに身支度を済ませる工夫を。	★
	19	<input type="checkbox"/>	キッチン収納は多めに!	270cmのカップボードを推奨。さらに別途パントリーがあれば理想的です。	★
	20	<input type="checkbox"/>	リビングダイニング回りの小物収納を忘れずに!	筆記用具、救急箱などの小物は意外とかさばるので、どこかに小物収納を配置しましょう。	
	21	<input type="checkbox"/>	掃除用具の収納を忘れずに!	階段下などを活用。充電式の場合はコンセント設置も忘れずに。ルンパ基地も併せて検討を。	
家事動線	22	<input type="checkbox"/>	キッチンと洗面所を隣接!	キッチンと洗面所は最も行き来が多い場所なので、必ず隣接させましょう。洗面所は、キッチンの「奥」ではなく「横」が理想です。	★
	23	<input type="checkbox"/>	洗濯動線は個人のかせに合わせて!	室内干し/1階庭干し/2階バルコニー干し/乾太くんのタイプに合わせて、洗濯機から洗濯物干しスペースまでの動線を短く配置しましょう。	★
	24	<input type="checkbox"/>	室内干しの準備も忘れずに!	洗面所や和室など、1階に物干し金物を設置する。洗面所以外に設置する場合は、昇降式を推奨。	★
音対策	25	<input type="checkbox"/>	リビングから直接トイレに入る配置は、音が響いて、家族みんなが不快です。	リビングから直接トイレに入る配置は、音が響いて、家族みんなが不快です。	★
	26	<input type="checkbox"/>	主寝室と子ども部屋は隣接させない!	夫婦のプライベート確保のため、廊下/収納を挟むのが理想です。	
	27	<input type="checkbox"/>	外部騒音が多い方に窓を配置しない!	窓は壁に比べて音を伝えやすいので、道路側などの騒音がある方向には、なるべく窓を配置しないようにしましょう。	
コストダウン	28	<input type="checkbox"/>	玄関を広くすぎない!	土間/ホールそれぞれ、1.5P×1.5Pで十分です。玄関より、リビングや収納を優先させましょう。	
	29	<input type="checkbox"/>	階段下も余すことなく活用を!	階段下も、収納や勉強スペースとして存分に活用しましょう。	★
	30	<input type="checkbox"/>	2階廊下を短くできる階段配置に!	階段を家の端にあげると、2階の廊下が長くなります。なるべく廊下を短くできる配置を意識しましょう。	★
	31	<input type="checkbox"/>	居室の入口と収納を近くに!	居室の入口と収納が遠いと、その間に家具を置くことができず、実際のサイズより狭く感じる部屋になってしまいます。	★
	32	<input type="checkbox"/>	子ども部屋は4.5畳で十分!	1人部屋なら4.5畳、2人部屋6畳で十分です。子ども部屋を広くするくらいなら、お金を払う親のために、主寝室を大きくしましょう。	
	33	<input type="checkbox"/>	子ども部屋にバルコニーは設置しない!	狭く感じやすい子ども部屋にバルコニーを設置すると、バルコニー前に家具を置くことができず、狭く感じる部屋になります。	
	34	<input type="checkbox"/>	バルコニーを無駄に大きくしない!	バルコニーは雨漏りのリスクを高めるので、必要最低サイズにしましょう。必要なければ無しが理想です。	★
	35	<input type="checkbox"/>	窓の位置は揃える!	窓の縦ラインを揃えると美しくなります。道路側には、好みに合わせて窓形状(縦長・横長・正方形など)を選択し、かっこいい外観に仕上げましょう。	★
外観	36	<input type="checkbox"/>	適度に凹凸を作る!	凹凸がなくて、のべりした外観になると格好悪くなります。凹凸を作りすぎると性能やコストが悪化するので、やりすぎずならなさすぎずで行きましょう。	
	37	<input type="checkbox"/>	道路側にバルコニー・玄関ドアを配置!	バルコニーと玄関ドアは、外観デザインのアクセントになります。	
	38	<input type="checkbox"/>	ストレスのない駐車場計画を!	将来的に買う可能性のある最大車種での検討、前面道路の状況に応じた駐車しやすい駐車場配置、問題なく降車できるスペース確保を意識しましょう。	★
駐車・外部	39	<input type="checkbox"/>	自転車スペースの確保も忘れずに!	意外と忘れがちな自転車スペース。出し入れ頻度が多いので、要注意です。	★
	40	<input type="checkbox"/>	玄関ゴーチで雨に濡れないように!	最低でも、玄関ドアから91cm程度の奥行の屋根を配置しましょう。	★
	41	<input type="checkbox"/>	大きな荷物が搬入できる引き出し窓を!	大きな買い物には、これがあるとかなり便利です。	
	42	<input type="checkbox"/>	壁の傾斜率50%以上を目指そう!	傾斜率は、「上下(縦方向)」の壁バランスを確認する指標です。プラン時の簡易計算でOKなので、必ずチェックするようにしましょう。	★
構造	43	<input type="checkbox"/>	偏心率0.2以下を目指そう!	偏心率は、「横方向」の壁バランスを確認する指標です。プラン時の簡易計算でOKなので、チェックするようにしましょう。	
	44	<input type="checkbox"/>	耐震等級2以上を取得できる発震を!	耐震等級は、「家の強さ」を表す指標です。プラン時から、壁の量や配置を意識しておくことで、良好な構造計算の結果を出しやすくなります。	★
	45	<input type="checkbox"/>	四隅の壁を配置しよう!	四隅には、91cmの壁を確保するのが理想。無理なら60cm程度。全箇所必須というわけではありませんが、四隅に壁を配置する意識をしておきましょう。	
	46	<input type="checkbox"/>	東西の窓は少なく!南窓はたくさん!	東西の窓が大きいと、夏暑くなります。接道方向等の関係で、東西に大きな窓を付ける時は日射遮蔽対策を。南窓は、冬の日射取得になるので積極的に。	★
日射対策/シミュレーション	47	<input type="checkbox"/>	家具配置のシミュレーションをしよう!	持ち込み家具のサイズは、正確に測ってシミュレーションを。	★
	48	<input type="checkbox"/>	窓と家具の干渉をチェック!	窓が多すぎると、家具が置けなくなります。	
	49	<input type="checkbox"/>	帰り道からの外観をかっこよく!	全面道路が狭い時は、「引き」の角度ではなく、「見上げる角度」でかっこいい外観にしましょう。	★
	50	<input type="checkbox"/>	最適なエアコン配置計画を!	エアコン配置は、長手方向に吹き出し、キッチンに暖気・冷気が届き、直接風が家族に当たらない場所が理想です。室外機も検討しておきましょう。	★
他	51	<input type="checkbox"/>	扉は引き戸優先!	空間の有効活用のため、扉は引き戸優先。引き戸を引込む場所に耐力壁が必要な場合は、アウトセット型の引き戸を活用してください。	★
	52	<input type="checkbox"/>	無縁に扉を付けない!	シューズクロークやWICは開けっ放しになる可能性が高いので、無縁に扉を付けないで、ロールスクリーンの活用を推奨します。	
	53	<input type="checkbox"/>	スイッチを付ける壁の確認!	動的に必要な場所にスイッチを付ける壁があるか、忘れずにチェックしておきましょう。インターホンなどのモニター設置位置も忘れずに。	★
	54	<input type="checkbox"/>	鍵を置くスペースの確保!	コの字型もしくは腰高のシューズボックスを配置するか、玄関ホール回りにニッチ配置して、鍵を置くスペースを確保しておきましょう。	★
	55	<input type="checkbox"/>	パイプスペース・ダクトスペースの計画!	2階トイレの配管や、換気システムのダクト(機種による)を通すスペースも、あらかじめ計画しておきましょう。	★